**「プチ整形」まさか失明　「鼻を高く」未承認剤の注射後**

注射だけで気軽にできる「プチ整形」の一部で、失明や皮膚の壊死（えし）といった重篤なトラブルが起きている。[専門医](http://www.asahi.com/topics/word/%E5%B0%82%E9%96%80%E5%8C%BB.html)によると、鼻を高くすることなどに使う充塡（じゅうてん）剤（フィラー）が原因だという。詳しい調査はされておらず、現在も使っているクリニックは少なくない。

[近畿地方](http://www.asahi.com/topics/word/%E8%BF%91%E7%95%BF%E5%9C%B0%E6%96%B9.html)の大学病院に２０１４年、体のふらつきと右目の異常を訴える２０代の女性が運び込まれた。翌日、目は光を感じなくなり、右眉から鼻にかけて皮膚が壊死した。女性は鼻を高くするため、美容クリニックで鼻の付け根の骨膜付近にフィラーを注射された直後だった。

　検査の結果、フィラーが血管に入って周辺の血流を止めたことが原因と判明。女性は約２週間入院し、[ステロイド](http://www.asahi.com/topics/word/%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%AD%E3%82%A4%E3%83%89.html)剤を使って炎症を抑える治療を受けた。だが右目の視力は失われ、顔には大きな傷が残った。

　女性に使われたフィラーは、歯の主成分と同じハイドロキシアパタイトの微細な粒を含んだジェル状の注入剤。国内では未承認だが、顔の整形で一般的に使われている[ヒアルロン酸](http://www.asahi.com/topics/word/%E3%83%92%E3%82%A2%E3%83%AB%E3%83%AD%E3%83%B3%E9%85%B8.html)より矯正した形が長持ちしやすいとして、数年前から使われ始めた。

残り：1320文字／全文：1786文字